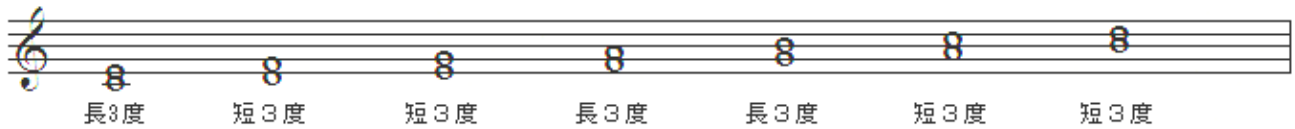




レッスン2 音程 「3度」

=長3度と短3度=

幹音でできる3度は7種類。(ドミ・レファ・ミソ・ファラ・ソシ・ラド・シレ)



7種類は長と短に分かれます。

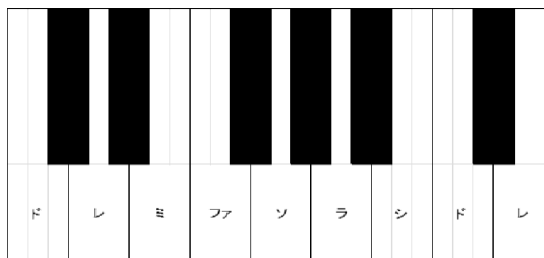


説明

3度の中に短2度(ミファかシド)が入っている。→ **短3度**
3度の中に短2度(ミファかシド)が入っていない。→ **長3度**

補足

ドとミは(ドレミ)長3度 (鍵盤5個離れている)
レとファは(レ**ミ**ファ)短3度 (鍵盤4個離れている)
ラとドは(ラ**シ**ド)短3度 (鍵盤4個離れている)



ド・ファ・ソ(主音・下属音・属音)の上にはできる3度は**長3度**
レ・ミ・ラ・シの上にはできる3度は**短3度**
(三和音を学ぶ時に必要です。)

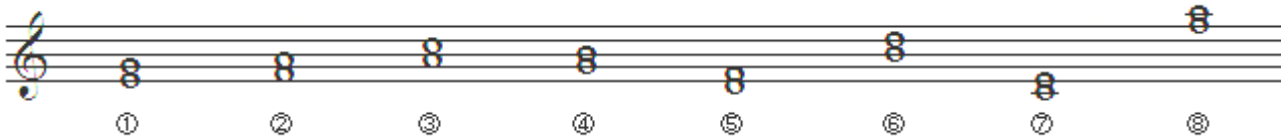


覚え方

「ドミ・ファラ・ソシ」・「レファ・ミソ・ラド・シレ」と声を出しながら、同時に楽譜（ピアノの鍵盤）をイメージしながら訓練しましょう。



問7 音程を答えなさい。



①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

答え ①短3度・②長3度・③短3度・④長3度・⑤短3度・⑥短3度・⑦長3度・⑧長3度



問8 音程を答えなさい。



①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

答え ①長3度・②短3度・③長3度・④短3度・⑤長3度・⑥短3度・⑦短3度・⑧長3度

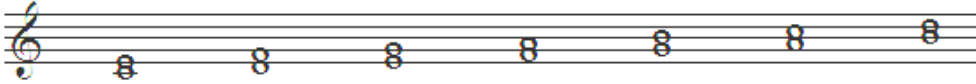


3度は三和音の基本で重要です。繰り返して学びます。



音符をイメージしながら声を出して覚えましょう！

- ① 「ドミ・レファ・ミソ・ファラ・ソシ・ラド・シレ」
- ② 「ドミド・レファレ・ミソミ・ファラファ・ソシソ・ラドラ・シレシ」
(①は2秒 ②も2秒で言えますか！)



7個の構成音でできている音階のドレミファソラシドにはそれぞれ名称があり、
ドを主音、ファを下屬音、ソを属音と言います。
レは上主音・ミは中音・ラは下中音・シは導音です。
(詳しくは次回)

次回は4度と5度です。